

■ 第2期総会・パーティ、盛況のうち終える！！

2014年2月15日(土)、EWA CHOR OB・OG 会第2期総会・パーティが、ホテルアウリーナ大阪で行われました。前日の大雪の影響などもあり14名の方にはやむを得ずご出席ができませんでしたが、総勢125名の方にご参加いただき、5年に1度の総会・パーティを盛況のうちに終えることができました。足元の悪い中ご出席いただいた皆様をはじめ、会員の皆様に改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。

なお、総会では、第1期事業・収支報告に始まり、5年後の第60回定期演奏会にともなうOB・OG会記念事業に至るまで、下記の10件の議案について、拍手で承認されました。総会にご欠席された方には、総会資料を同封しますので、あわせてご確認いただきますようお願い申し上げます。

◆第1号議案 第1期 事業報告

会報 No.1～No.6 の発行等。

第51回～第55回定期演奏会招待状送付等。

◆第2号議案 第1期 収支報告

適正に執行、次期繰越収支差額は、 円等。

◆第3号議案 第1期 監査報告

監査役から監査結果の報告。

◆第4号議案 第1期 会員動向

第2期期首会員数634名等。

◆第5号議案 第2期役員

会長 浦 一昭 (S38年卒) <留任>

副会長 伊藤 智子 (S55年卒) <留任>

〃 福原 幸一 (S61年卒) <新任>

理事 (総会資料参照)

監査役 海東 聡 (S62年卒) <留任>

〃 友澤 美香 (H02年卒) <新任>

幹事 久米 秀樹 (H02年卒) <留任>

〃 松本千穂子 (H14年卒) <留任>

〃 杉本 聡太 (H19年卒) <留任>

〃 中野 明奈 (H20年卒) <新任>

〃 長山 佳奈 (H20年卒) <新任>

〃 池田 由佳 (H20年卒) <新任>

〃 岩崎 裕徳 (H26年卒) <新任>

◆第6号議案 OB・OG 会会費徴収について

会費徴収の提案理由と経緯の説明等。

◆第7号議案 第60回定期演奏会にともなう

OB・OG 会記念事業について

記念事業を実施。実施規程を別に設ける。

◆第8号議案 会則改定

一般会員の会費徴収に関する条項案が承認。

記念事業規程を制定。

◆第9号議案 第2期事業計画

会報 No.7～No.13 の発行。

OB・OG 記念事業の実施等。

◆第10号議案 第2期予算

予算規模 等。

■ 会費納入のお願い

第2期総会において、一般会員の皆様には、1期間(5年間)で3,000円の会費を納入いただくこととなりました。第2期総会にご欠席の一般会員の皆様には、会費納入用の払込取扱票を同封させていただきますので、下記のとおり納入していただきますようお願い申し上げます。

EWA CHOR OB・OG 会 第2期 一般会員 会費

金額: 円

振込先: 郵便振替口座

・同封の取扱票(赤色)をご利用下さい。

・郵便局のATMから入金できます。

(※) 第2期パーティについて、大雪の影響等により、出席者が予約人数に達しなかったため、ご協力いただければ幸いです。

■ ジョイント・コンサートのご案内

現役部員が下記のジョイント・コンサートに出演します。ご招待状を同封しますので、ご都合のつく方は、是非、ご来場いただきますようご案内申し上げます。

○Joint Concert 2014 青春

出演: 大阪府立大学混声合唱団 EWA CHOR

神戸大学混声合唱団 アポロン

合唱団天上花火

開催日: 2014年7月6日(日)

場所: 伊丹市文化会館いたみホール

※詳細は、同封のチラシをご覧ください。

■ 第 55 回定期演奏会報告

2014 年 1 月 19 日(日)、大阪狭山市文化会館 SAYAKA ホール 小ホールにて第 55 回定期演奏会が開催されました。ご来場いただきました OB・OG の皆様は以下の通りです。また、恒例となりました江寄健一郎様(S36 卒)のスケッチとご寄稿文も掲載いたします。

○第 55 回定期演奏会にご来場いただいた OB・OG

元顧問	村上 義弘	H07	山中 一豊
S36	江寄 健一郎	H10	亀井 新
S41	白木 茂	H11	嘉田 勝
S41	白木 江都子	H11	武田 大志
S42	梶川 純史郎	H12	松浦 千佳子
S47	平岡 孝雄	H13	大宇根 麻美
S48	柳瀬 寛	H14	松本 千穂子
S49	鈴木 幸子	H14	山口 茜
S50	辻本 弘	H14	松本 早紀
S50	吉田 均	H15	宍戸 俊一
S50	吉川 公夫	H15	吉松 幹人
S51	黒川 真知	H18	中西 憲一
S55	久米川 貞雄	H20	小畑 貴稔
S60	大倉 良一	H20	服部 林太郎
S61	福原 幸一	H20	長山 佳奈
H01	南方 晴子	H21	植田 友里
H01	南方 明人	H22	中西 陽祐
H01	福原 玲子	H22	宮田 芙由紀
H02	大野 美佳	H23	濱崎 公太
H02	久米 秀樹	H23	廣瀬 健人
H04	徳永 佐和子	H24	山瀬 めぐみ
H07	田坂 悦子	H25	森脇 智美

<敬称略> 芳名録にご記帳いただいた方のみ掲載。

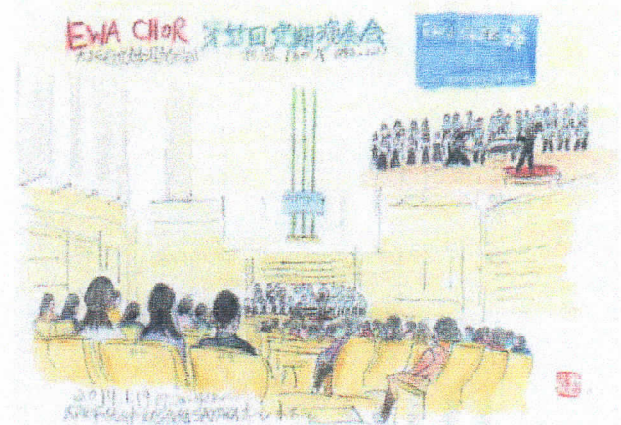
○ご寄稿

文・画:江寄 健一郎 (S36 年卒)

EWACHOR 第 55 回定期演奏会が 1 月 19 日、大阪狭山市文化会館 SAYAKA ホール 小ホールで午後 5 時半から開かれ、楽しみにして出かけた。第 3 ステージの「企画ステージ」
「七人のこびと〜王子救出大作戦〜の演劇の終わりに、大阪狭山市という遠くまで駆けつけて下りありがとうございましたと挨拶があった。神戸から大阪狭山市の会場までさすがに遠い。片道で電車を乗り継ぎ 2 時間かかった。いずれにしろ、今回で 55 回目というのはすごい。筆者がエヴァ・コールを卒団したのは昭和 36 年(1961)である。55 回目と改めて聞くと、それだけで自分自身が、化石人間であることを実感す

る。会場入口で配られたパンフレット冒頭挨拶には以下が書いてあった。「今年も個性豊かな部員が集まり、音楽に向き合ってきた一年間でした。勉強に励み、将来を考えなければならぬ大学生活の中で、EWA CHOR の精力的な活動は簡単に両立出来るものではありません。」「しかし、自然と部屋に集まり、お互いのことを気にかけて、突然歌い出す EWA CHOR という温かい団だからこそ、55 回もの定期演奏会を続けることが出来るのでしょう。」

プログラム第 1 ステージ「もし鳥だったなら」4 曲(作詩:立原道造、作曲:信長貴富、客演伴奏:藤井智文)演奏の様子をスケッチした。いつもの演奏とは違い、聴いていて、独特の清涼感を感じた。第 2 ステージの「もうひとつのかお」4 曲(作詩:谷川俊太郎、作曲:鈴木輝昭、指揮:小嶺綾乃、客演伴奏:藤井智文)の演奏がインターミッションなしで続いた。聴いていて不思議と人肌のようなぬくもりを感じた。企画ステージを見たあと第 4 ステージ、ラブソディー・イン・チカマツ(近松門左衛門狂想)では和太鼓が用意されていた。帰り時間が気になり、聴かずに会場を後にしたのは心残りだった。EWA CHOR 演奏会へ毎年出かけ、青春時代へプレーバックしたいと思う次第である。(了)



○第 4 ステージ ラブソディー・イン・チカマツを観て

江寄様のご寄稿に追加して、第 4 ステージの感想を一言添えます。合唱曲として作曲された作品ですが、動きや台詞を交えた当間先生の演出により再構成され、見事なパフォーマンスを披露されました。音楽性を損わず体全体を使った表現は、観るものを圧倒し、非常にレベルの高い舞台でした。今後の現役部員の活躍が益々楽しみです。(久米)

EWA CHOR OB・OG 会報 (第 7 号)
平成 26 年 6 月発行 (発行部数 550 部)
<幹事連絡先>
久米 秀樹 (H2 年卒)